

旧赤松家だより

平成 29 年 11 月 29 日



11月も終わりに近づき、ずいぶんと風が冷たく感じられるようになってきました。

今月は赤松則良(大三郎)の誕生月です。今から176年前の天保12年(1841)11月1日江戸深川元町で吉沢雄之進の次男として生まれ大三郎と命名されました。

父・吉沢雄之進は播磨国網干はりまのくにあほし(現在の姫路市)の商家・赤松泰助良則の長男として生まれましたが、若くして江戸に出て武士となり吉沢家の娘婿となった人でした。そして大三郎は6歳のとき父方の赤松姓を継ぎ赤松大三郎(則良)となったのです。

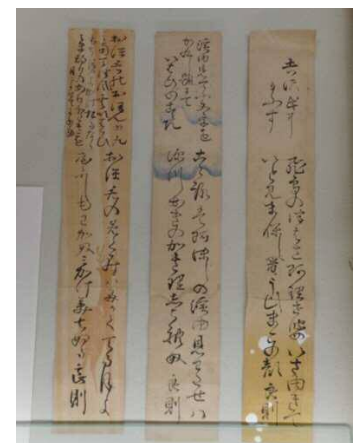
記念館展示室には、祖父・良則から父・雄之進に宛てられた孫・大三郎(則良)の誕生を祝った和歌を三首展示しています。その中の一首をご紹介します。

○吉沢氏にもふす 飛鳥のつばさありせばいさゆきて
いと見まほしきうひまこの顔 良則

(歌意)

吉沢さんに申し上げる

飛ぶ鳥の翼があれば今すぐにでも飛んで行ってみたい
早く初孫の顔を見たいものだ 良則



誕生のよろこびと、まだ見ぬ孫への愛情が伝わってきます。網干から遠く離れた江戸に暮らす大三郎の健康と幸せを祈ったことでしょう。

この他にも、祖父・良則と父・雄之進の間で交わされた往復書簡をまとめたもの等が展示されています。ぜひ見学にお越しください。

内蔵1階ギャラリーでは11月29日から伊藤 靖さんによる『レディ・ラブ 恋の罨しかけましょ』展を開催しています。若い感性で描いた絵画、写真などの作品を約30点展示しています。

内蔵ギャラリーのご案内

『恋の罨しかけましょ』展

開催期間：11月29日（水）～12月12日（火）

＊休館日 12月4日（月）、12月11日（月）

開催時間：午前9時～午後4時30分（最終日は午後2時まで）

入場料：無 料

出展者：伊藤 靖

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340



「ギャラリー展示作品から」

